

平成 29 年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
千葉県第 2 回地域セミナー 報告書

日時	2017（平成 29）年 8 月 8 日（火） 9：30－16：30
会場	千葉県総合スポーツセンター
参加者	42 名 （小学校教員 15 名、中学校教員 6 名、高等学校教員 6 名、特別支援学校教員 13 名、日本体育大学 2 名）
プログラム	<p>9：30 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての千葉県の取組について 千葉県知事部局総合企画部東京オリンピック・パラリンピック推進課 主査 進藤周介</p> <p>10：00 県内開催を中心としたオリンピック・パラリンピック種目について① 「フェンシング」 千葉県立千葉北高等学校 教諭 瀬原祥 千葉県立東葛飾中学校・高等学校 教諭 内久根直樹</p> <p>13：00 県内開催を中心としたオリンピック・パラリンピック種目について② 「ゴールボール」 日本ゴールボール協会 理事 池田貴 順天堂大学 准教授 渡邊貴裕 千葉県立東金特別支援学校 教諭 古川文彦</p> <p>15：15 オリンピック・パラリンピック教育の推進について 千葉県教育庁企画管理部教育政策課教育立県推進室企画班 副主幹 渡繁伸 国際パラリンピック委員会公認教材「I'm POSSIBLE」を使った授業展開について 日本財団パラリンピックサポートセンター マセソン美季</p> <p>16：30 閉会</p>
内容	2020 年に向けて県としての取組を伝え、参加者はオリンピック種目の「フェンシング」、パラリンピック種目の「ゴールボール」を、それぞれ指導者のリードで体験した。体験後にオリンピック・パラリンピック教育が県内でどのように進められているか説明があり、その後 IPC 公認パラリンピック教育教材「I'm POSSIBLE」の概要説明を行った。体験と説明をセットにしたことで、パラスポーツやパラ教育についてとても関心が高まっている様子で、授業での展開をイメージされているようであった。



フェンシング体験



ゴールボール体験

オリンピック・パラリンピック
教育に関する説明